

令和8年度 第22回

与那原町ふれあい 文化フェスティバル

観覧・入場
無料！

展示部門

日 時

10月31日(土)、11月1日(日) 午前10:00～午後5:00

10月31日(土)は午前9:45からオープニングセレモニー開催

会 場

与那原町観光交流施設

与那原町与那原3179番地(上の森公園内)

舞台部門

日 時

10月31日(土) 公民館サークル・一般の部

11月 1日(日) 与那原町文化協会 会員の部

午後1:30開場 午後2:00開演 両日開演時間共通

会 場

与那原町上の森かなちホール

与那原町字上与那原16番地(与那原町役場隣接)

同時開催

・与那原町文化協会設立25周年

・創作組踊「三津武嶽由来記」 11月1日の与那原町文化協会 会員の部にて上演

主 催

与那原町

共 催

与那原町文化協会

与那原町コミュニティーセンター連絡協議会

主 管

与那原町教育委員会 生涯学習振興課 (098-871-9981)

ごあいさつ

与那原町長 照屋 勉



「令和8年度 第22回ふれあい文化フェスティバル」の開催を心よりお喜び申し上げます。
本フェスティバルは、3年に1度、町が主催して開催するもので、町民の皆様や町内で文化活動に励む皆様、日頃の文化芸術活動の成果を発表するとともに、さまざまな作品や舞台に触れ、文化芸術の魅力を分かち合う貴重な機会です。

今年度は、与那原町文化協会が創立25周年を迎える節目の年でもあります。舞台部門では、町文化協会オリジナルの創作組踊「悲恋 三津武嶽由来記（一名 御殿山）」が15年ぶりに上演されます。

題材となっている三津武嶽は、古くから子宝の神、子どもの守り神として信仰され、今も県内各地から参拝者が訪れる拝所です。また、与那原町指定文化財にも指定されており、本町の歴史と文化を物語る大切な財産の一つです。この地にまつわる歴史的なエピソードを組踊として創作し、今日まで大切に受け継いでこられた先人の皆様に深く敬意を表します。伝統文化を守り、次代へと継承していく取り組みは、本町の文化芸術振興においても大変意義深いものです。

本フェスティバルが、町民の皆様の交流を深め、地域に根ざした文化芸術の魅力を再認識する機会となるとともに、本町の文化芸術が一層発展する契機となることを期待しております。

結びに、本フェスティバルの開催にあたり、ご尽力いただきました与那原町文化協会、与那原町コミュニティーサークル連絡協議会をはじめ、関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、本フェスティバルの盛会を祈念申し上げ、主催者あいさついたします。

与那原町教育委員会教育長 垣花 英正



令和8年度「第22回ふれあい文化フェスティバル」の開催を心よりお喜び申し上げます。

与那原町には、国重要無形文化財の保持者をはじめとする伝統芸能の継承者の方々、沖展などで優れた賞に輝く美術家、そして長年にわたり地域の文化振興を支えてこられた文化功労者の皆様など、多彩な才能が息づいております。さらに近年では、小中学生をはじめとする若い世代が、絵画や舞台芸術のコンクールで優れた成績を収めるなど、本町の豊かな文化芸術が着実に次世代へと受け継がれていることを、大変嬉しく、誇らしく感じております。

本フェスティバルは、町内で文化活動に取り組む皆様が日頃の成果を発表するとともに、来場者の皆様が多彩な作品や舞台に触れ、文化芸術の魅力を身近に感じていただくための大切な機会です。また、世代や分野を超えた交流を通して、互いの活動への理解を深め、町の文化芸術を育む場となるとともに、豊かな文化芸術を未来へとつないでいく契機となることを願っております。

今年度は、与那原町文化協会が創立25周年を迎える記念すべき年でもあります。長年にわたり本町の文化芸術の振興と発展を支えてこられた関係者の皆様に、深く敬意を表します。

結びに、本フェスティバルの開催にあたり、準備段階からご尽力いただきました与那原町文化協会、与那原町コミュニティーサークル連絡協議会をはじめ、関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、ご来場の皆様にとって実り多いフェスティバルとなりますことを祈念申し上げ、開会のあいさついたします。

与那原町文化協会会長 上地 政春

秋も深まり、心地よい風が吹き抜ける爽やかな季節となりました。ご来場の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年も3年に一度の「第22回与那原町ふれあい文化フェスティバル」を盛大に開催できることを心より嬉しく思います。今回は「展示部門」は与那原町観光交流施設・「舞台部門」が上の森かなちホールと二会場での開催となっており、ご来場の皆様にはゆつたりとご鑑賞いただけることと思います。

また、本年度は「与那原町文化協会創立25周年」を記念する年となっており、去った6月7日には記念式典及び祝賀会も開催させていただきました。これまでにご指導・ご協力をいただきました関係者の皆様、そして日頃から文化・芸術活動に対し情熱を注いでこられたすべての皆様に改めて感謝を申し上げます。

当文化協会に於きましても、今回のふれあい文化フェスティバルに向けて懸命に準備に取り組んで参りました。展示部門では、所属する会員がより自己研鑽を図りつつ、ご来場の皆様に感動を与える作品出展を目指して参りました。舞台部門についても創立25周年の節目を意識した演目構成となっており、特に古典芸能部に於いては、創立10周年時に初舞台となった「新作組踊 三津武嶽由来記（一名御殿山）」を15年ぶりに上演し、先輩方の創作した作品を与那原町の貴重な無形文化財の一つとして位置づけ将来へ繋げる取り組みとして稽古に励んで参りました。

文化は、私たちの心に潤いを与え、地域社会の絆を深めるかけがえのない力を持っています。会場には、日頃の練習や創作活動の成果が詰まった力作の数々、情熱あふれる舞台発表を多々準備してございます。それぞれの作品や演目には、表現者の想いと、与那原町の豊かな風土が息づいております。

～ 文化は人をつくり 人は平和をつくり 平和は未来をつくる ～

この文化フェスティバルが町民の笑顔とふれあいの輪を広げ、次世代へと素晴らしい文化を継承していくことを願っております。

令和8年度 第22回 与那原町ふれあい文化フェスティバル オープニングセレモニー

令和8年10月31日（土） 9時45分
場所：与那原町観光交流施設

【式次第】

- | | | |
|-------------|------------|-------|
| 1. 開会あいさつ | 与那原町教育長 | 垣花 英正 |
| 2. 主催者あいさつ | 与那原町長 | 照屋 勉 |
| 3. 文化協会あいさつ | 与那原町文化協会会長 | 上地 政春 |
| 4. テープカット | | |

展示部門

令和8年10月31日(土)、11月1日(日) 午前10時～午後5時
会場:与那原町観光交流施設

【与那原町文化協会】

華道

玉城 美智子 上地 かおり 神谷 勝子 謝花 公子 永山 利江子 大城 恵代
新垣 裕子 上原 秋世 比嘉 京子 謝花 聖子 仲村 南津子 田中 良乃
宮里 由美子 新里 一美 国吉 千賀子

書道

玉那覇 明美 比嘉 圭子 宮城 正一（芳堂） 諸見里 史子

写真

金城 英一 山口 郁子 相羽 としえ

絵画

静 美智子 神谷 厚栄 田中 直子 石原 美智子 與那覇 勉 諸見里 安則
瑞慶村 哲也

グラフィックアート

富山 秋美

彫刻

上原 よし

絵手紙

識名 みどり 友寄 幸子 識名 享子 長嶺 ミツ子 金城 政子 町田 妙子
安谷屋 邦子

手工芸

徳元 信子 栄 貞幸

トールペイント

瀬底 真弓

【コミュニティーサークル】

フラワーアレンジメント

嘉数 朱実 嘉手刈 美彌子 桜井 悦子 照屋 恵理子 知念 和子
大城 和子 山里 千奈 照屋 しげ子 与那嶺 マサ子 勢理客 友子

茶道

大城 小夜 与那嶺 絹江 照屋 考代 大城 一咲 福原 佑一郎 仲里 愛心
山城 希星 福原 千代美 仲里 和子 大城 初子

【一般】

写真

瀬底 奈美 川島 淳 どいまお 永田 嘉乃 市村 政男 倉橋 智子
仲村 優香 牛山 香 山本 大輔 儀間 明日香 友知 真帆 村田 ゆうこ
遊佐 信雄 大城 敏雄 上村 敏幸

書道

照屋 勉 屋比久 尚也 垣花 英正 比嘉 哲也 大浜 辰也 勢理客 美和子
島崎 サダエ 奥原 崇維 知花 琉希 奥原 桂奈 中村 美翔 桑江 秀彩
大城 美紀 益田原 裕子 玉那覇 邦和

盆栽

船谷 政喜

美術工芸

中曽根 玄德 勢理客 愛

絵画

絵輔 大城 和子 大城 喜満 上村 トミ子 當眞 じろう 知念 梨絵子
津波古 均

手芸

安泉 悦子

結書

與那嶺 優子

染物

比嘉 彩子
第21期上の森学園
仲村 和子 仲里 正幸 大城 盛子 福地 さえ子 諸見里 史子 知念 政枝
上江洲 静江 宮城 哲 真栄城 清美 高里 良子 大城 和子 識名 みどり
當眞 君江

与那原中学校

体験コーナー

10月31日(土)

10:00～12:00／13:00～16:00 絵手紙

10:00～13:00 呈茶

※お茶菓子が無くなった場合、早めに終了することもあります

10:00～11:00 琉球かれん

10:00～15:00 フラワーアレンジメント

11:00～12:00 オカリナ

11月1日(日)

10:00～12:00／13:00～16:00 絵手紙

舞台部門 サークル・一般

令和8年10月31日(土) 午後2時開演

会場:与那原町上の森かなちホール

1 バレエ

森島富美加バレエ教室

①スペインの踊り ②踊る悪夢と私 ③パード・トロワのヴァリエーション

④エスメラルダのヴァリエーション ⑤トレパック

外間 美代子 幸田 琉南 長嶺 ほのか 周本 桃和 都倉 なつみ

具志堅 未来 周本 茉佑香 又吉 桜麗 高良 姫華

2 太極拳

太極拳サークル

扇子功

與那嶺 絹江 上原 孝子 仲島 咲恵美 平田 令子 下野 たえ子

3 舞踊

武と舞サークル

いちゃりば兄弟小節

天久 和呼 高江洲 真帆 金子 夢希 天久 ひなた 天久 寿々

稲福 めい 工藤 心癒 林 ゆうき 玉城 絢菜 神谷 侑香 神谷 琉椰

渡口 愛菜

4 なぎなた演舞

与那原町なぎなたスポーツ少年団

桑江 美菜子 他8名

5 ウクレレ演奏

ウクレレサークルテハニ

Kipahulu (キパフル) Hanohano Ka Lei Pikake (ハノハノカレイピカケ)

町田 妙子(エマ) 新垣 夏美(ティナ) 佐々木 紅子(ニコ)

花城 久美子(フローラ) 久米 文子(ジェニファー) 新垣 米子(マーガレット)

知念 絵理子(ベス)

～休憩～

6 スライド上映

与那原幼稚園期成会

みんなで祝おう! 60歳!～きっとあなたも卒園児?!～

小波津 真由美 屋富祖 円香 明田川 涼子 小林 帝子 松田 百恵

小波津 舞 臼杵 範子 福地 薫 後藤 ジュン

7 舞踊

還暦エイサー チーム71

オジー自慢のオリオンビール あこがれのハワイ航路

金城 盛夫 城間 吉和 仲里 常信 玉那覇 邦和 当山 淳三

外間 喜伸

8 琉球舞踊

琉舞の会

海のちんぼーらー

宇根 百々花 砂川 凜々 比嘉 彩心 上原 ちひろ 新里 唯千花

宇根 良剣 新里 唯丹

9 健康体操

でいご会

上海の花売り娘 春待ち花

比嘉 康江 古堅 郁子 金城 繁美 国吉 千代 中村 和江 花城 久美子

豊里 洋子 赤嶺 利恵子 佐久川 絹代 藤本 和子

10 ウクレレ演奏

アロハ アイナ ウクレレ

沖縄メロディ 月の夜は

新屋 悦子 瑞慶山 良常 鶴野 由華 町田 妙子 久米 文子

謝敷 のり子 田中 利子 桃原 豊子 砂川 盛貞 前川 朝美

渡邊 笑子 佐久真 米子

11 合唱

与那原うんたま森合唱団

次の空へ 沖縄ポップスメドレー

上原 未歩 金城 桃香 小波津 晴 照喜名 琉衣 山口 琥太郎

屋良 颯希 伊波 夏鈴 亀川 芽生 小波津 天 宮平 宗弥

山元 ねね 仲村 識音 金城 未侑 玉城 碧彩 小波津 航

石原 菜々可 小波津 倅 池田 育代(ピアノ)

舞台部門 与那原町文化協会

与那原町文化協会創立 25 周年記念公演プログラム

令和 8 年 1 1 月 1 日(日) 午後 2 時開演
会場:与那原町上の森かなちホール

1 幕開け 祝儀舞踊 古典芸能部 八重山芸能部 郷土芸能部

かぎやで風 古典芸能部
【踊り手】 比嘉 千秋 金城 光子 山内 小夜 阿波連 京子
屋比久 節子 久場 英

鷺の鳥 八重山芸能部
【踊り手】 兼箇段 禎美 上原 恵

【地謡】

【歌・三線】 上地 政春 与那嶺 豊 城間 勇 城間 勇紀 宮城 嗣善
中台 拓也 宮野 敬介 中本 きよみ 東恩納 良徳
黒島 竹子 浅野 美和子 半嶺 通夫 大城 慧之
野崎 威一郎 大宜見 肇 照屋 健人 屋嘉部 寛

【箏】 金城 貴美子 照屋 考代 根本 良子

【太鼓】 島袋 慎

【笛】 照屋 正

2 こども演舞 古典芸能部

①舞踊 秋の踊り 金城光子琉舞道場
工藤 侑結 渡口 結依子 工藤 粹 上江洲 佑衣 田中 真美

②舞踊 四季口説 比嘉千秋琉舞道場
宇根 良時 當眞 碧咲 宮里 こう 宮里 祐一郎 福地 紗々香
福地 稜聖

【地謡】 宮里 陽菜 中本 きよみ 根本 良子 照屋 考代

③歌・箏 琉球箏曲興陽会
斉唱
宮里 陽菜 金城 亜咲 中本 きよみ 根本 良子 照屋 孝代
比嘉 さゆり

3 オカリナ演奏 久音の会

山小屋のともしび&山のロザリア あざみのうた オリーブの首飾り
久貝 友子 久貝殉子(箏) 東 圭子 新里 桂子 池原 武 玉那覇 元
平良 政枝 伊良皆 マサ子 平良 美智江 宮里 洋子 上原 周子
太田 康子

4 ハワイアンフラ フラダンス部

Aloha O'ahu (アロハ オアフ) フラサークル ククイ
新垣 英子 新垣 米子 伊盛 三千代 大城 博美 織地 和子
久米 文子 金城 千エ子 識名 享子 徳元 信子 町田 妙子
山城 美枝子 山本 隆子 渡邊 笑子 新垣 涼子 桑江 和美

Beauty Ao Molokai (ビューティー アオ モロカイ) レイ ククイ フラ スタジオ
新垣 麻奈美 砂川 光枝 前川 朝美 金城 喜子 宮平 ふさ子
中山 初枝 新川 昌代 城間 由希子

5 民謡 祝い節 あやかり節 めでたい節 郷土芸能部

島袋啓次・島袋繁彦・花城敏子民謡研究所
島袋 啓次(太鼓) 島袋 繁彦(マンドリン) 諸喜田 サヨ子 島袋 智子
大城 洋子 普天間 春幸 花城 敏子 石川 良光 下地 勝彦
中台 拓也 城間 正一 高江洲 千春 与儀 つや子 仲松 法子
泉川 美佐江 嘉手苺 美希

～休憩～

6 琉球かれん演奏 琉球かれん部

芭蕉布 きらきら星
国吉 まり子 川平 絹江 謝花 公子 桃原 悦子 宮城 邦子
仲村 明美 喜名 留美子 津波 治美 比嘉 功 畠山 常子
上江洲 理恵子 仲宗根 美智子 仲村 長子

7 日本舞踊 邦楽部

隅田川ぞめき おわら慕情
宗山流紫(岩城 照子) 宗山流紫京(喜納 綾子) 宗山流紫櫻(高久 千明)
宗山流紫柳(糸数 柳子) 阿部 明美

8 創作組踊 「悲恋 三津武獄由来記（一名 御殿山）」 古典芸能部

作／（故）上原 武彦（野村流古典音楽保存会 師範 元与那原町文化協会 副会長）
音 楽／（故）宮城 嗣幸（野村流松村統絃会 師範 元与那原町文化協会 顧問）
構成・演出・振付／宮城 能鳳（宮城本流鳳乃會家元 国重要無形文化財「組踊立方」
保持者（人間国宝））
補 佐／新垣 悟（宮城本流鳳乃會師範 国重要無形文化財「組踊立方」保持者）

【配役】

聞得大君／大城 千夏（阿波連本流啓扇会 阿波連京子琉舞研究所）
乳 母／伊志嶺 忍（阿波連本流啓扇紅節の会 屋比久節子琉舞研究所）
里 主／上間 鳳世（玉城流康舞会 比嘉千秋琉舞道場）
祝 女／大城 一咲（貞扇本流貞扇会 山内小夜・大城一咲琉舞道場）
〃／宮城 さなえ（渡嘉敷本流守藝の會 金城光子琉舞道場）
〃／仲里 愛心（貞扇本流貞扇会 山内小夜・大城一咲琉舞道場）
〃／山城 希星（貞扇本流貞扇会 山内小夜・大城一咲琉舞道場）
〃／大湾 美香（阿波連本流啓扇紅節の会 屋比久節子琉舞研究所）
〃／喜友名 うめ花（阿波連本流啓扇会 阿波連京子琉舞研究所）
供 一／久場 英（玉城流 菖の会）
供 二／宮里 祐一郎（玉城流康舞会 比嘉千秋琉舞道場）
供 三／福原 佑一朗（貞扇本流貞扇会 山内小夜・大城一咲琉舞道場）
船 頭／島袋 浩大（渡嘉敷本流守藝の會 金城光子琉舞道場）

【地謡】

歌・三線／上地 政春（琉球古典音楽野村流松村統絃会 師範）
〃／与那嶺 豊（琉球古典音楽野村流松村統絃会 師範）
〃／城間 勇紀（琉球古典音楽野村流松村統絃会 師範）
〃／宮城 嗣善（琉球古典音楽野村流松村統絃会）
箏／浜元 利枝子（琉球箏曲保存会 師範）
笛／照屋 正（野村流古典音楽保存会 師範）
太鼓／島袋 慎（鼓道響泉会）

【あらすじ】

時代は第一尚氏王統の頃のことである。聞得大君たる琉球王の王女は侍女数十名を引き連れて久高島に参詣拝した。その帰途台風に遭い、帆はもがれ帆柱は折れて、十幾日もの間、海を流漂して漸く大和の海岸にたどり着き一命をとりとめた。心身疲れ果てて漂着した王女は身分賤しい樵夫に助けられた。親身も及ばぬ手厚い介抱を受け遂にわりない仲になった。

それから幾年月も経た王城には、杏として音沙汰がなかった。その頃、琉球では長い旱魃が続き五穀実らず、飢餓になり、ついに餓死する者さえ出てきた。そこで占いする者は、「王女が他国にあり苦渋しておる故なり」という。

ここにおいて、王城では馬天祝女、大城祝女を中心に数十名を派遣して、大君を迎えに出発せしめた。懐かしい大君に面会することが出来た祝女は、故郷の人々が帰国をお待ちしていることをお伝えした。そこで大君は、要請を受け入れ、大和を出発、数日のうちに馬天港に着いた。

しかし、大君はその時既に大和樵夫の種を宿し、身籠っていたために外聞を恥じ、首里王城に帰るを欲せず与那原海岸に庵を結んでそこに居住した。

そこが御殿山拝所で大君はその地で世を終え遺骸ははるか大和の空が望める運玉森東北の尾根沿いの三津武獄に葬ったと伝えられている。

上原良知著「読書三昧」より



写真 与那原町指定文化財 三津武獄

“三津武獄登てい東方見りば 里が面影ぬ勝てい立ちゅさ”
「三津武獄節」作詞・作曲 上原 武彦

与那原町町歌

作詞 野田猛良・作曲 城間 繁

一 朝陽に映える 上の森

中城湾の 風すがし

あける町並み すこやかに

希望ほほえみ 夢が呼ぶ

あゝ清新の 与那原町

二 大綱曳きの 意気通り

高き文化を はぐくみつ

伸びる産業 建設の

音青空に こだます

見よ躍進の 与那原町

三 伝統つぎて はらからの

和と団結の あるところ

自治のいしずえ ゆるぎなく

理想の行手 ひらけゆく

おい栄光の 与那原町

会場のご案内

